

# NP020 周年記念事業

## 地域懇談会（中越地区）懇談会 実施報告書

- ◇ 開催日時：令和4年11月7日（月） 10：00～13：00
- ◇ 開催場所：ホテルニューオータニ長岡（長岡市台町2丁目8番35号）
- ◇ 出席者：（主催者）NP0 理事長 高橋 猛、副理事長 渡邊 和敏（進行）  
（参加者）堀 一好、新保 弘、大竹 伸一、吉野 利夫、長谷川 一成  
高柳 寿光、奥野 賢、関 浩二、中澤 淳一、樋口 利幸  
（事務局）藤井 武良、渡邊 文男、島田 和好

※以上15名、順不同・敬称略

- ◇ 配付資料：「NP0 法人にいがた地域創造センターの活動実績（20年の歩み）」  
(A4 両面9ページ)

### 《懇談会の内容》

今後のNP0活動の方向性を考えるための意見交換として開催。

- ・会議趣旨説明、資料・日程確認（事務局）
- ・主催者挨拶（高橋理事長）
- ・議題1「NP0活動の今までを振り返る（良かった点・反省すべき点）」
- ・議題2「今後の活動に向けた意見・要望・提案」
- ・自由意見交換

### 《主催者挨拶要旨》：高橋理事長

- ・NP0の20周年記念事業の一環として地域の懇談会を実施するもの。
- ・社会の仕組みが変わったり住民の意識が変わったり企業活動、経済情勢が変わったりすれば我々のなすべき仕事も徐々に変わっていくと思われる。
- ・NP0の組織も20年が経過し、高齢化や地域の偏在等の課題も組織のなかにはあり、20年の節目の年に過去の確認と次の10年をどういう方向で行けば良いか話をしたい。

### 《議題1要旨》：「NP0活動の今までを振り返る（良かった点・反省すべき点）」

- ・18年続いている河川情報モニターは一定の成果が出ている。
- ・河川情報モニターは、災害査定にすごく役立っており行政のお手伝いができるすごく価値のある事業である。
- ・河川情報モニターは高齢化により地域によっては後任者がいなく、新潟からの応援を得て、何とか継続している状況。（高齢化が課題である）
- ・コロナの影響もあり、以前のように職員との交流がなくなったのが残念。

- ・河川パトロール中に地元の人達との交流があり、地元住民と話をするのも楽しみであった。
- ・身近な社会資本整備も学校から好評をいただいております、会の目的として一定の成果を上げている。
- ・山ノ下の閘門の水位変化を見てもらうのは非常に有意義。
- ・しかしながら、社会資本見学会もエリアが新潟・新発田に限定されたのが残念。今後は、上越地域や魚沼地域の生徒にも光を当てる活動ができればよいと思う。
- ・この会自体がOB同士の情報交換や懇親を深めるのに非常に良い機会である。

#### 《議題2 要旨》「今後の活動に向けた意見・要望・提案」

- ・社会資本見学会については長岡、上越等の全県に広げる検討も必要。
- ・会社の車を使って事故を起こした場合の処理について検討する必要がある。
- ・社会資本整備の一環として、河川だけではなく道路もNPOとして関わりを持たせたい。
- ・業者の人手不足の地域でNPOとして余裕があれば、道路パトロールに取り組んでみるのもよいのではないかと。
- ・賛助会員のメリットが少ないなか、地域懇談会は賛助会員と職員との交流の場(情報交換)となることから、今後も継続して開催した方がよい。
- ・NPOの財源が3,000万円と大きな金額を抱えていることから、今後、会費を下げることや、活動への補助の額を増やす等の検討をする必要がある。
- ・道路に関わる手法として、草の繁茂した状況を写真にとって県に報告するだけの関わり方もあるのではないかと。
- ・河川情報モニターは地域的に偏在化している。また、高齢化が進み、他の地域からの応援が必須となっているが、今後も継続してもらいたい。
- ・担い手確保の観点から、土木の日等で現職と建設業者と一緒に活動しているなか、NPOとして参加するのもいいのではないかと。

#### 《自由意見交換要旨》

- ・河川巡視の人間が減ったら巡視する河川数を減らし、人数に見合ったものにするのも一考。
- ・現職の職員と賛助会員との繋がり(懇談)を考えていく必要があり、その橋渡しをNPOの役目としてやっていく必要があるのではないかと。
- ・民間会社と役所や住民とのつながりの部分で、NPOがどういう立場で手伝えるか、どういう立場で役に立てるか考えていく必要がある。
- ・NPOとして道路にどう関わっていくか、どう情報を現職に渡していくかを検討することも必要。
- ・社会見学会を新潟で行っているフルスペックを、他の地域で行うのは難しいと思うが、地域の特色を生かしながらやることも可能と考えるが、これからの課題である。

《状況写真》

